

【 延期開催 】 令和3年度国立山口徳地青少年自然の家教育事業  
**「青少年教育・体験活動ボランティア養成研修」**  
 ～子ども達に「笑顔」と「感動」を届けよう！～

開催要項

1. 趣旨 青少年教育の体験活動を支援するボランティアに求められる知識や技能を習得し、当自然の家におけるボランティア活動の充実を図る。
2. 主催 国立山口徳地青少年自然の家
3. 会場 1回目 ビデオ会議ツール（Zoom）でのオンライン ※開催済み  
2回目 国立山口徳地青少年自然の家（山口県山口市徳地船路 668）
4. 後援 山口県教育委員会，福岡県教育委員会
5. 期日 1回目 令和3年9月5日（日） 9：30 ～ 17：30 ※開催済み  
2回目 令和4年3月20日（日） 9：45 ～ 17：40
6. 対象・定員 第1回目参加者 30名
7. 内容

(1) 日程表

1回目 (9/5) オンライン開催 ※開催済み

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
開講式	「ボランティア活動の技術」		昼食	「ボランティア活動の意義」	「青少年教育施設におけるボランティア活動」		「青少年教育施設の現状と運営」	閉講式

2回目 (3/20) 自然の家開催

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
開講式	「ボランティア活動の技術」	「青少年教育について」	昼食		「ボランティア活動の安全管理～救急法～」		「法人ボランティア登録制度について」	閉講式

1回目と2回目を両方受講することで、国立青少年教育振興機構が定める法人ボランティア養成カリキュラムの全てを履修することができます。法人ボランティアに登録をすると、全国28の国立青少年教育施設でボランティア活動を行うことができます。  
 ※詳しくは、「法人ボランティア登録制度について」の時に説明します。

## (2) 内容・講師

- 1) 「ボランティア活動の技術」 ※一部開催済み  
国立山口徳地青少年自然の家 企画指導専門職
- 2) 「ボランティア活動の安全管理～救急法～」  
日本赤十字社山口県支部
- 3) 「青少年教育施設の現状と運営」 ※開催済み  
国立山口徳地青少年自然の家 所長 平田 博教 (ひらた ひろのり)
- 4) 「青少年教育について」  
国立山口徳地青少年自然の家 次長 市川 正宏 (いちかわ まさひろ)
- 5) 「ボランティア活動の意義」 ※開催済み  
山口市社会福祉協議会 地域福祉課
- 6) 「青少年教育施設におけるボランティア活動」 ※開催済み  
先輩法人ボランティア
- 7) 「法人ボランティア登録制度について」  
国立山口徳地青少年自然の家 ボランティア・コーディネーター

## 8. 料金

- (1) 参加費 1,000 円  
【内訳】 昼食代 610 円, 傷害保険料 220 円, 教材費 170 円
- (2) ボランティア活動保険 (令和 4 年度分) 350 円 ※法人ボランティア登録希望者のみ  
※ 全国社会福祉協議会のボランティア活動保険 令和 5 年 3 月 31 日まで有効

## 9. 申込方法と参加者決定

- (1) 申込方法: 右記の二次元コード (申込フォーム) より申込み。  
または、本所HPの申込フォームより申込み。
- (2) 締 切: 令和 4 年 2 月 27 日 (日) 17:00
- (3) 参加決定: 決定通知書をメールにて発信 (募集締切後, 1 週間以内に発信)  
※ 「@niye.go.jp」からのメール受信設定をお願いします。



申込フォーム

## 10. 送迎

- (1) 迎え  
8:10 発 上郷駅改札口前 → 8:30 発 山口大学バス停前  
→ 8:50 発 山口県立大学正門前 → 9:30 着 自然の家
- (2) 送り  
17:45 発 自然の家 → 18:25 着 山口県立大学正門前  
→ 18:45 着 山口大学バス停前 → 19:05 着 上郷駅改札口前

## 11. 持ち物

参加費 運動に適した服装 (長袖・長ズボン・長靴下・運動靴) マスク  
水筒 (ペットボトル可) 筆記用具 保険証 (コピー不可)

## 12. 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下、「印刷物等」）に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。ご承諾いただけない場合は事前に事業担当者へご相談ください。

## 13. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として

- (1) 本事業では文部科学省及び国立青少年教育振興機構から出されているガイドラインを基に、感染防止対策を講じて事業運営を行います。詳しくは本所 HP ホーム画面「新着情報 新型コロナウイルス感染症対策のお願い」をご覧ください。
- (2) 参加までの期間に検温を実施していただき、37.5℃以上または平熱より1℃以上高い状態が続く場合は、事前に本所までご連絡ください。場合によっては、参加を見合わせていただくことがあります旨をご了承ください。事業当日も受付時に検温を実施します。
- (3) 事業運営に関わる講師や職員はマスクを着用して対応します。参加される皆様もマスクの着用をお願いします。
- (4) 施設内に手指消毒用アルコールを設置しています。手指消毒のご協力をお願いします。
- (5) 本事業終了2週間以内に、新型コロナウイルスの陽性判定を受けた場合は速やかに本所への連絡をお願いします。

### 【本件担当・問い合わせ先】

国立山口徳地青少年自然の家（〒747-0342 山口県山口市徳地船路 668）

ボランティア・コーディネーター 丸 宏樹（まる ひろき）

TEL 0835-56-0112 FAX 0835-56-0130

E-mail tokuji-kikaku@niye.go.jp

